

平成20年5月9日

各位

会社名 藤森工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤森明彦
(コード番号7917 東証第1部)
問合せ先 常務取締役 管理担当 飯島崇夫
T E L 03-3661-4211

平成20年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成20年2月8日付当社「平成20年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成20年3月期の業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 連結業績予想数値の修正 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A) (平成20年2月8日発表)	81,450	550	495	304
今回修正 (B)	81,690	630	693	296
増減額 (B - A)	240	80	198	△8
増減率 (%)	0.3%	14.5%	40.0%	△2.6%
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	76,606	2,083	2,136	1,118

(2) 個別業績予想数値の修正 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A) (平成20年2月8日発表)	61,681	43	45	60
今回修正 (B)	62,035	228	251	153
増減額 (B - A)	354	185	206	93
増減率 (%)	0.6%	430.2%	457.8%	155.0%
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	56,774	1,489	1,579	962

2. 修正の理由及び注記

(ア) 個別業績予想の修正の理由

売上高は、環境対応製品である詰替用包装材の新規受注が大きく増加したことから、前回予想を3億54百万円上回る見込みです。

営業利益、経常利益については、環境対応製品の増収に伴う増益に加え、機能材料部門で生産合理化に伴う製造固定費の削減を達成したこと及び一般管理費の効率化を推進したこと等から、前回予想を上回る見込みであります。

(イ) 連結業績予想の修正の理由

売上高、営業利益、経常利益につきましては、個別業績予想の修正と概ね同様の理由により、前回予想を上回る見込みであります。

(ウ) 注記

平成19年12月12日に開示をいたしました「当社連結子会社のフジモリ産業株式会社の一部製品（円筒型枠）の試験報告書改ざんについて」の当期の業績に与える影響につきましては現時点では確定していないため、今回発表の通期の連結業績予想には反映しておりません。

注) 上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の決算とは異なる可能性があります。

以上